

きっと変える!

高崎市議会議員

Vol.30 2019
特別号

くみちゃん通信

発行/三島くみこ事務所
〒370-1301 高崎市新町2255-1TEL.FAX 0274(43)0446
携帯 090(1702)6639

E-mail mishima@jeans.ocn.ne.jp



市民の笑顔が輝く「元気な高崎」をつくります!



高崎市役所

皆様のよりいっそう
力強いご支援・ご
協力、叱咤激励のほど
を、どうかよろしくお
願い申し上げます。

高崎市議会議員

三島久美子

高 崎市は、県下最大の人口を誇り、3つの高速道路、2つの新幹線が交わる、まさに交流拠点都市。利便性の高い生活空間と、豊かな自然環境を合わせもつ、魅力あふれるまちとして、成長を続けています。

平 成29年春、高崎アリーナが開館し、女子レスリングワールドカップや全日本体操選手権など、数々の大会が開催されています。そして、平成31年9月20日には、高崎駅東口に、群馬音楽センターに代わる本格的な音楽ホールをもつ、高崎芸術劇場がオープンします。

ま た、関越道の高崎玉村スマートIC周辺には、広大な産業団地が整備され、高崎総合卸売市場周辺にも、大規模な流通団地が整備される予定で、高崎に、新たなビジネスシーンが誕生しつつあります。

こ うした積極的な事業展開は、高崎の都市としての力を高めるために、有効だとは思いますが、まちをつくるのは「人」

であり、「人」が元気でなければ、都市の発展はあり得ません。すべての市民が、「高崎に住んで本当によかった!」と思えるまちを実現するためには、大型公共事業だけでなく、市民生活に密着した、子育て支援や教育、福祉、安心安全のまちづくりなどを、さらに充実させなければなりません!

こ れからも私は、5期20年の経験をフルに生かして、持ち前の行動力・発言力を発揮しながら、市民の笑顔が輝く「元気な高崎」をつくるために、全力で突き進んでまいります。



高崎アリーナ

三島くみこの政治信念

市民の「心の声」を市政に反映させたい!

- **大切なことは目に見えない?**
子どものころに読んだサン・テグジュペリの小説『星の王子さま』の中に、王子さまが地球で、キツネと出会うシーンがあります。
キツネが王子さまに、そっと教えてくれました。「大切なことは、目に見えないんだよ」「心で見ないと、うまく見えないんだ」と。
この有名なくだりは、幼い私の心に鮮明に焼きつきました。
- **「心の目」を大切にしたい!**
私は常日ごろから、「政治を志す者は、三つの目線を持たなければならぬ」と、自分に言い聞かせています。
一つ目は、物事の全体を見渡す「鳥の目」。もう一つは、どんな小さなことでも見逃さない「虫の目」。そして、最も大事な目が、「大切なこと」を見極める「心の目」です。
- **太陽(真実)は一つしかない!**
めまぐるしく変化する時代の流れの中で、市民の「心の声」をしっかりと受け止め、市政に反映させる——それが、市議会議員の使命だと、私は思います。
これからも私は、「心の目」をしっかりと見開き、「太陽(真実)は一つしかない」と信じて、前に進んでまいります!



● 三島くみこタウンミーティング

皆様の生の声は、大切な宝物です!



● これまでに100回以上開催しています!

三島くみこは、平成27年4月の選挙で、市民の皆様の温かいご支援により、通算5期目の任をいただき、精力的に議員活動を続けてまいりました。しかし、早いもので、5期目の4年間の任期が、間もなく満了しようとしています。これまで私は、市民の皆様の声にしっかり耳を傾けようと、100回以上にも及ぶタウンミーティング(市議会&市政報告会)を開催してまいりました。

● かならず市政に反映させます!

市民の皆様からいただいたご意見やご要望は、議会での発言はもちろんのこと、日常の議員活動を通して、かならず行政に届け、確実に市政に反映させています。皆様の生の声は、私にとって、とっても大切な宝物です。街角で見かけた時も、ぜひお気軽にお声かけいただき、疑問・質問・要望など、遠慮なくぶつけてください。皆様の声を、心からお待ちしています!

三島くみこ公式ホームページにアクセスを!

ホームページ <http://www.mishima-kumiko.com>ブログ <http://blog.goo.ne.jp/mishima-kumiko>

※Facebookでも、積極的に発信しています!



「市民の声」を高崎市政にしっかり届けます！

三島くみこ 一般質問

一般質問とは、定例会において、議員が行政に対して、市政のどのようなことに関して質問できる、議員の大きな特権の一つです。
三島くみこは、年4回の定例会ごとに、欠かさず一般質問を行っています。



(今期中の一般質問を掲載しました。)

平成27年 6月定例会

- A Q** 子育て支援を強化するために放課後児童クラブの充実を！
- A Q** クラブ側の事情を考慮しつつ柔軟な仕組みづくりをします。
- A Q** 地方創生・高崎版総合戦略・高崎ならではの戦略の構築を！
- A Q** 「新しい高崎」の施策展開がまさに高崎版総合戦略です。

平成27年 9月定例会

- A Q** 指定避難所の備蓄品やペット対応等、計画的に推進せよ！
- A Q** 必要な備蓄品は常備してあり、ペット飼育所も確保します。
- A Q** 烏川を生かしたまちづくりを積極的に推進してほしい！
- A Q** 平成31年度の実現に向けて有識者等と協議しています。

平成27年 12月定例会

- A Q** 市役所の女性管理職を増やし、さらなる女性の活躍推進を！
- A Q** 男女とも育児・介護休暇を取りやすい環境を整備します。
- A Q** いじめ・不登校問題の解決に全力で取り組んでほしい！
- A Q** 性的マイノリティ理解教育にも、しっかり取り組みます。

平成28年 3月定例会

- A Q** 雑がみ回収・食品残さ資源化で、ごみの減量化を推進せよ！
- A Q** 市民の皆様にご協力いただき、資源物の回収増に努めます。
- A Q** 動物との共生社会を築くために、フン害防止条例の制定を！
- A Q** 現行の動物愛護条例に基づき、啓発に粘り強く取り組みます。

平成28年 6月定例会

- A Q** 防災拠点である新町支所の地震・水害対応を強化せよ！
- A Q** 住民体育館や駅周辺整備等と併せて検討していきます。
- A Q** ギャングル依存症の対策に積極的に取り組んでほしい！
- A Q** 相談支援体制を強化して防止教育に取り組みます。

平成28年 9月定例会

- A Q** 女性活躍を積極的に推進する民間企業の支援制度創設を！
- A Q** 推進企業を表彰する制度を考えてみたいと思います。
- A Q** 公共施設の点字ブロックの適正化を図ってほしい！
- A Q** 不適切な箇所の改修など、今後も改善に取り組みます。

- A Q** アクティブ・ラーニングに積極的に取り組むべし！
- A Q** 子どものやる気を引き出し、本気の学びを習得させます。

平成28年 12月定例会

- A Q** 男女混合名簿を全校に導入し、固定観念の解消に努めよ！
- A Q** 第3次男女共同参画計画を踏まえて対応していきます。
- A Q** 中央銀座アーケード再整備は、なぜ市単独事業になったのか？
- A Q** 国の補助対象の市単独での都市施設整備事業に変更しました。
- A Q** 文化芸術センター(芸術劇場)追加工事を随意契約にした理由は？
- A Q** 工期や経費面で有利と考えて、本体工事業者に発注しました。

平成29年 3月定例会

- A Q** まちなか商店リニューアル助成の成果をしっかり検証せよ！
- A Q** 工事・備品購入は市内業者に限定し、約34億円が循環しました。
- A Q** 田町の多機能型住居整備事業で民間業者への税金投入の説明を！
- A Q** 行政の課題を官民協働で対処し、中心部の賑わいを創出します。

平成29年 6月定例会

- A Q** 産後うつ予防のための施策を積極的に展開してほしい！
- A Q** 産後ケアや産後2週間健診の意義を認識して検討を進めます。
- A Q** 高崎アリーナシャトルの運行は、見直しを図るべし！
- A Q** 毎日運行の路線バスとして続行し、安全対策に努めます。

平成29年 9月定例会

- A Q** 産後うつ予防のための施策を積極的に展開してほしい！
- A Q** 産後ケアや産後2週間健診の意義を認識して検討を進めます。
- A Q** 高崎アリーナシャトルの運行は、見直しを図るべし！
- A Q** 毎日運行の路線バスとして続行し、安全対策に努めます。

- A Q** 避難所運営マニュアルを活用し、実地訓練へのサポートを！
- A Q** 自主防災組織を中心に、訓練実施を支援していきます。
- A Q** 公文書の性別記載見直しなど、性的マイノリティ支援を！
- A Q** 申請書や証明書など、性別記入欄の見直しを行います。

平成29年 12月定例会

- A Q** 障害者支援SOSセンターに基幹型の相談支援機能を！
- A Q** 月・祝・年末年始以外は開設する総合支援窓口とします。
- A Q** くらぶち英語村の運営には地域の連携・協働が不可欠！
- A Q** 地元雇用や地元産農作物の活用等、地域連携を深めます。

平成29年 3月定例会

- A Q** 家庭との連携を図りながら、現実的な教育を実践します。
- A Q** いのちを守るための性教育をさらに充実させてほしい！

- A Q** 産後うつ予防のための施策を積極的に展開してほしい！
- A Q** 産後ケアや産後2週間健診の意義を認識して検討を進めます。
- A Q** 高崎アリーナシャトルの運行は、見直しを図るべし！
- A Q** 毎日運行の路線バスとして続行し、安全対策に努めます。

平成29年 6月定例会

- A Q** 高崎駅東口の中央体育館周辺、再開発ビル計画を促進せよ！
- A Q** 事業計画案の検討を進め、再開発組合設立をめざします。
- A Q** 障害者支援SOSセンターで相談を受け付けています。
- A Q** 市役所における女性管理職の登用、セクハラ等の防止策も！
- A Q** 女性のキャリア形成に努め、ハラスメントも排除します。

平成29年 9月定例会

- A Q** 災害時の情報ツールとして防災ラジオや音声発信装置の導入を！
- A Q** 情報発信手段の多重化を進め、伝達漏れがないよう努めます。

- A Q** 児童虐待防止のためにも産後ケア事業・産婦無料健診の実施を！
- A Q** 産後うつ早期発見に有効だと認識し、引き続き検討します。
- A Q** 障がいのある人の日常を支える「ルプカード」の導入を！
- A Q** 群馬県が全県での導入を検討しており、市も普及に協力します。

平成30年 3月定例会

- A Q** 産後うつ早期発見に有効だと認識し、引き続き検討します。
- A Q** 障がいのある人の日常を支える「ルプカード」の導入を！
- A Q** 群馬県が全県での導入を検討しており、市も普及に協力します。

平成30年 6月定例会

- A Q** 大人の引きこもり、発達障害への支援を強化してほしい！
- A Q** 障害者支援SOSセンターで相談を受け付けています。
- A Q** 市役所における女性管理職の登用、セクハラ等の防止策も！
- A Q** 女性のキャリア形成に努め、ハラスメントも排除します。

平成30年 9月定例会

- A Q** 産後うつ早期発見に有効だと認識し、引き続き検討します。
- A Q** 障がいのある人の日常を支える「ルプカード」の導入を！
- A Q** 群馬県が全県での導入を検討しており、市も普及に協力します。

平成30年 12月定例会

- A Q** 産後うつ早期発見に有効だと認識し、引き続き検討します。
- A Q** 障がいのある人の日常を支える「ルプカード」の導入を！
- A Q** 群馬県が全県での導入を検討しており、市も普及に協力します。



市長への予算要望書提出



女性議員政策会議(県知事要望)

平成31年4月21日(日) 高崎市議会議員選挙が行われます！

高崎市議会の議員定数は38人。現在のところ、定数を10人近く上回る立候補の声が聞こえており、非常に厳しい選挙戦が予想されます！

三島くみこ

24時間安心ホットライン

いつでもお気軽にお電話ください！

090-1702-6639

TEL&FAX 0274-43-0446

※切り取ってお持ちください。